



高知県沖の島から採集されたアブラヤッコの色彩異常個体



Figure 1. Fresh piebald specimen of *Centropyge tibicen* collected from Okino-shima Island (KBF-I 1357, 124.4 mm SL).

キンチャクダイ科は日本近海に7属32種が分布しており、そのうちアブラヤッコ属には12種が含まれる(島田 2013)。2020年10月16日に高知県宿毛市沖の島付近の岩礁にておこなった魚類相調査の過程で、1個体のアブラヤッコ属魚類が採集された(黒潮生物研究所:KBF-I 1357; Fig. 1)。この個体は、体色が既知のアブラヤッコ属と明瞭に異なるものの、左右体側の色彩に統一性がないことから、色彩異常個体であると判断した。本属魚類は、色彩が重要な種同定形質であるものの、今回得られた個体は背鰭が14棘16軟条、臀鰭が3棘17軟条、薄いながらも体側中央上半部に大きな白色斑がある、124.4 mm SL (standard length: 標準体長)と同属としては大型であることなどから、アブラヤッコ *Centropyge*



Figure 2. Normal colored specimen of *Centropyge tibicen* collected from off Nishidomari, Kochi (KBF-I 448, 105.4 mm SL).



Figure 3. Fresh specimen of *Sebastiscus marmoratus* (Cuvier, 1829) with unusual black blotches collected from southwestern Shikoku (KBF-I 1284).

tibicen (Cuvier, 1831) に同定された。なお、アブラヤッコは同島周辺において最も普通にみられるアブラヤッコ属であり、鰭条数が重複するオハグロヤッコ *Centropyge nox* (Bleeker, 1853) とダイダイヤッコ *Centropyge shepardi* Randall & Yasuda, 1979 は両種ともに日本本土からの記録がなく、最大でも 10 cm に達しないと小型である。通常、アブラヤッコの体色は、全身が黒色で、体側中央上半部に大きな白色斑があり、臀鰭外縁と腹鰭が黄色いことが特徴であるが (Fig. 2)、今回採集された標本は全身が白色でまだらに黒色を呈し、さらにオレンジ色の小斑が不規則にみられた (ただし、不明瞭ながら体側中央上半部の白色斑は確認された)。

海産魚類の色彩変異として黄化個体 (ヘラヤガラやギチベラ、マルクチヒメジなどで知られる全身が黄色の個体; 岡村・尼岡 1997) やアルビノ個体 (アマゴなどで知られる黒色色素をもたない個体; 山本ほか 1999)、黒化個体 (カサゴなどで知られる一部または全身が黒色の個体; Fig. 3) などが知られるが、今回得られたアブラヤッコは体の大部分に色素がなく、かつ通常とは異なる場所にまだらに黄色素胞および黒色素胞

が散在するパイボールド個体であると判断された。海産魚類のパイボールド個体に関する報告は少なく、日本においては小笠原諸島のキイロハギにおける報告に限られる (小枝ほか 2016)。今回、アブラヤッコのパイボールド個体が採集された沖の島付近の岩礁からは、同種と思われる別個体やサザナミヤッコのパイボールド個体と推察される個体の目撃情報もあり、今後の詳細な調査が期待される。

謝辞 本研究をおこなうにあたり、パシフィックマリンの森田輝男氏および川田規美代氏、古井戸 樹氏をはじめとする黒潮生物研究所の皆さまに多大なるご支援いただいた。また、山田産鮮魚店の山田陽一郎氏にはカサゴの黒化個体をご提供いただいた。謹んで感謝の意を表す。本研究の一部は 2020 年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けておこなわれた。

引用文献

小枝圭太・栗岩 薫・千葉 悟 (2016) 小笠原諸島から得られたキイロハギの色彩変異個体の記録. *Ogasawara Research*, 42: 1-8.
 岡村 収・尼岡邦夫 (編) (1997) 山溪カラー名鑑 日本産海水魚. 山と俣谷社, 東京. 783 pp.
 島田和彦 (2013) キンチャクダイ科. Pp. 1005-1015, 2025. In: 中坊徹次 (編) 日本産魚類検索 全種の同定, 第三版. 東海大学出版会, 秦野.
 山本 淳・名倉 盾・大森洋治・芳賀 稔 (1999) 養

殖アマゴに出現したアルビノ個体について. 水産増殖, 47 (1): 43-47.

小枝圭太: 黒潮生物研究所 〒788-0333 高知県幡多郡大月町西泊 560 イ(koeda175@kuroshio.or.jp)